2025 大分大学医学部・医学科 教員情報		
所属・職位	医学部・医学科（解剖学講座）　講師　Senior Lecturer	
氏名	三浦　真弘　Masahiro MIURA	
取得学位	博士（医学）、大分医科大学・医学部（医博論64号）　1994年9月30日	
略歴（職歴）	1984年 筑波大学卒業・1986年筑波大学大学院 修了（基礎医学系・神経生理学） 1987年 順天堂大学医学部・解剖学第一　助手 1989年 大分医科大学医学部・解剖学第一　文部教官助手 1996-1998年 ドイツJulius-Maximilians Universtät Würzburg 医学部（*Visiting scientist*） 2000年大分医科大学医学部・解剖学第一　講師 2001年 Sri Lanka Peradeniya Univ. 歯学部 Basic Sciences JAICA教育支援 2003年 厚生労働大臣MHLW認定・死体解剖有資格取得（厚労省登録No.7719） 2023年 日本区域麻酔学会　評議員、日本水頭症脳脊髄液学会 理事 2008年～2025年 大分大学医・生体構造医学/解剖学講座　講師（講座主任2003年-2008）	
研究分野 主要な所属学会	臨床解剖学全般、髄液循環学・リンパ学、区域麻酔学、がん転移機構、酵素組織化学、電顕解析学 日本解剖学会、American Association of Clinical Anatomist、日本癌学会、国際リンパ学会、 日本正常圧水頭症学会、日本区域麻酔学会、日本手の外科学会、日本リンパ浮腫治療学会など	
研究キーワード	Neurofluid、髄膜リンパ管、区域麻酔、癌転移機構、皮下浮腫間質、脈管外通液路、微細構造学	
外部資金（科研費・AMED）獲得状況と主な研究内容概要	●AMED課題研究「脳脊髄液減少症の病態生理と診断法の開発」（2020-2023） ①椎骨動脈神経叢−交感神経成分による髄膜関連リンパ系−髄液圧調節機構の解明（**研究代表**） ②特発性低髄圧症候群 SIH に伴う慢性硬膜外血腫における血腫被膜の組織学的検討 1. 2. 三浦;脊髄脊椎 28(6)2015, 脊髄脊椎33(9)2020, 3.三浦; 医学の歩み270(13)2019 ●科研費課題研究(1)（基盤B・基盤C）（2011-2018, 2022-2024）（脳神経外科） ①ヒト脳髄膜・脊髄神経鞘内−neurofluid排液systemの微細構造学的・MRI解析（**研究代表**） ②経リンパCSF側副吸収路における正常・異常CSF漏出機序の解明とその動態解析（**研究代表**） ③MRIを用いた脳脊髄液及び間質液の動態解析（Gadolinium髄注-MRI解析）（**分担**） 1.三浦; 画像診断38(3)2018. 2.三浦 ;医学の歩み270(13)2019 3. Miura; *SRA*.41(10) 2020 ●科研費課題研究(2)（基盤C）*（2017-2019, 2020-2022）（解剖学・麻酔科学） 新たな超音波ガイド下各種神経ブロック法の開発と解剖学的evidence解明（**研究分担**） ●厚労省・科研費課題(3課題):腹膜偽粘液腫の本邦における発生頻度・病態の解明・治療法の開発.（**分担**）(2011～2014)、* 腹膜播種性転移機構の酵素組織化学解析（**研究代表**） 1.三浦; 腹膜播種の治療2017（腹膜リンパ系）2. Yonemura & Miura; *JCM.11*(2) 2022 ●共同研究1（形成外科）:慢性皮下リンパ浮腫の診断と治療法（間質変化・PLC閉塞機序（**研究代表**） 1. Miura; Surgical Treatment for Lymphedema, 86-102, 2017（Tokyo）、共同研究2（区域麻酔）、 共同研究3（乳腺外科）（**研究代表**）乳癌Sentinel lymph nodeの血管支配-形態学的解析 乳腺リンパ排液経路 1. Miura; SRA.41(10),2019. 2. Abe & Miura; Anat.Sci. Int..96 (4).2021
最近の主な招待講演・招待・特別講演など	【2023-4年】①JSNET 2024（熊本）, ②STROKE2023（SAH)（横浜）、③4th Congress of Asan-Australian Society for Pediatric Neurosurgery（Yokohama）、④第15回水頭症脳脊髄液学会（富山）、⑤第10回東京脈管神経治療学会（東京）【2022年】①Neurofluid Imaging Seminar 2022、②第9回日本区域麻酔学会（那覇）③The Lancet Summit; Presymptomatic Prevention and Treatment of Neuro-degenerative Diseases (USAWeb)、第1回日本脳脊髄液漏出症学会（神戸）【2019-21年】日本小児神経学会(福岡), ②日本神経病理学会(富山), ③日本正常圧水頭症学会 3回(小倉・京都・大阪）,④日本頭痛学会(神戸),⑤日本自律神経学(千葉), ⑥日本脊髄外科学会（東京）⑦日本薬理学会 他
最近の研究業績（直近5年間の主な論文）・主な著書	Neurofluid循環（髄液漏出症、iNPH）の治療機序、脈管外通液路PLC、癌腫リンパ行性転移機構、区域麻酔・末梢神経ブロック法、皮下浮腫発生機序等の臨床解剖研究を多角的手法にて解析 ●論文1.**Miura M.**: Description of the latest neurofluid absorption mechanisms. JANS.59(1) 2022 論文2.Abe M. **Miura M.**: Arterial blood supply patterning (mammary sentinel LNs). ASI.96,2021 論文3. Uchino T, **Miura M**.et al: J.Anesthesia. (2022) 36:383-389 //doi.org/10.1007/s00540-022-03055-6 ●著書1. **Miura M** :Surgical Treatment for Lymphedema,86-102, 2017（Person Shobo,Tokyo） 著書2.三浦: 腹膜播種転移の分子機構（スキルス胃癌 基礎と臨床）158-177, 2010（医薬ジャーナル） 著書3.**Miura M** : Atlas and Periciples of Peritonectomy for Peritoneal Surface Malignancy(1st ed)2012
主な受賞歴	●**受賞**: 1. 2009年 日本リンパ学会・奨励賞（西満正賞）. 2 2013年 第60日本麻酔科学学会・臨床部門最優秀演題賞（研究指導）. 3. 2018年 九州・山口スポーツ医科学研究会・臨床部門・最優秀演題賞. 4. 2018年 第6回日本区域麻酔科学会・最優秀演題賞. 5. 2019年 第7回日本区域麻酔科学会学術集会・最優秀演題賞. 6. 2019年 第4回日本リンパ浮腫治療学会・最優秀ポスター賞 6. 2016年 大分市市長賞（文化・芸術部門）. 1997年 1997 Winter meeting of British Association of Clinical Anatomists（Young Investigator Awards） 2024 第11回日本区域麻酔科学会学会・優秀演題賞・English Award